

## 平成25年度食の安全・安心に関するアンケート集計結果

### I 実施期間

平成25年5月22日～5月28日

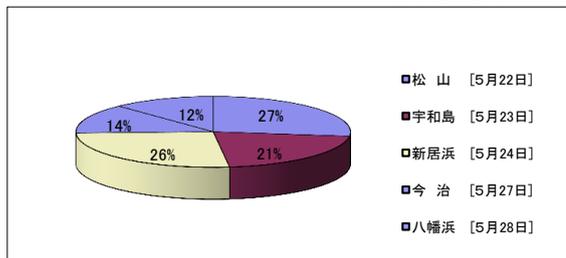
### II 実施対象者

牛海綿状脳症(BSE)対策の見直しに関する意見交換会の参加者 [参加者数計422名(アンケート回答者数:304名、回答率:72.0%)]

[会場別の参加者・回答者数]

会場	参加者数	回答者数
松山 [5月22日]	114	84
宇和島 [5月23日]	89	56
新居浜 [5月24日]	111	82
今治 [5月27日]	57	45
八幡浜 [5月28日]	51	37
計	422	304

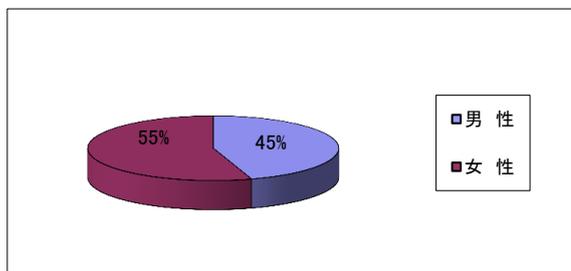
(会場別参加者割合)



### III アンケート集計結果

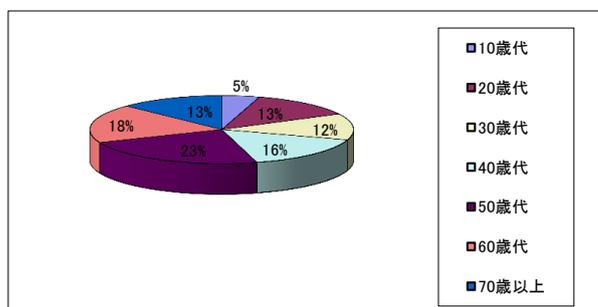
問1 あなたの性別はどちらですか。

男性	137
女性	167
計	304



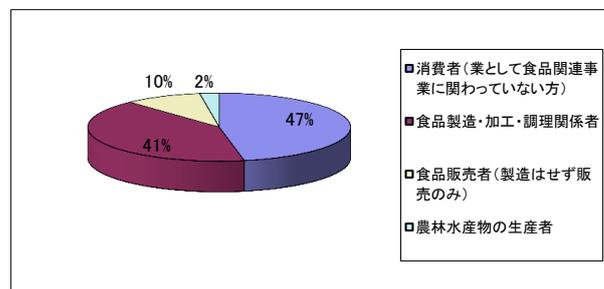
問2 あなたの年齢は、どれに該当しますか。

10歳代	14
20歳代	39
30歳代	38
40歳代	48
50歳代	70
60歳代	56
70歳以上	39
計	304



問3 あなたご自身について回答ください。複数に該当する方は、主なものを1つお答え下さい。

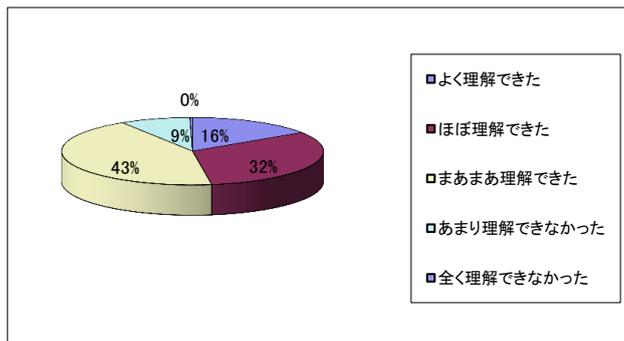
消費者(業として食品関連事業に関わっていない方)	138
食品製造・加工・調理関係者	121
食品販売者(製造はせず販売のみ)	28
農林水産物の生産者	7
計	294



問4 本日のテーマ、BSE対策についてお伺いします。

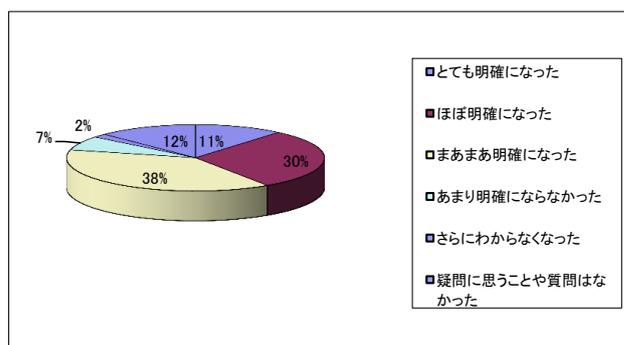
(1) BSE対策の見直しに係る食品健康影響評価について、理解できましたか。次の中から1つ選んでください。

よく理解できた	47
ほぼ理解できた	96
まあまあ理解できた	130
あまり理解できなかった	26
全く理解できなかった	1
計	300



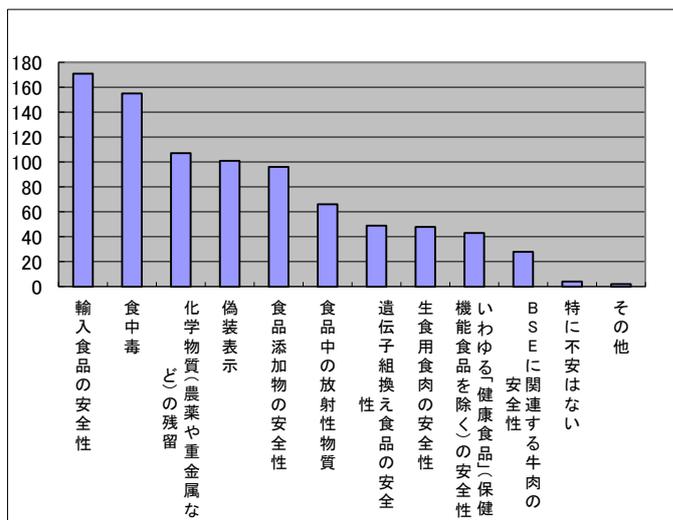
(2) 今日の意見交換会に参加される前に疑問に思っておられたことや質問したいことは、この意見交換会で明確になりましたか。次の中から1つ選んでください。

とても明確になった	32
ほぼ明確になった	85
まあまあ明確になった	110
あまり明確にならなかった	20
さらにわからなくなった	5
疑問に思うことや質問はなかった	36
計	288



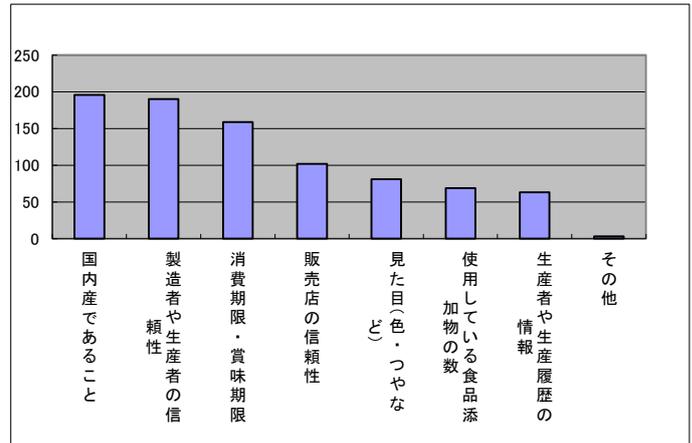
問5 あなたが、食品等の安全性について不安を感じていることを、次の中から3つまで選んでください。

輸入食品の安全性	171
食中毒	155
化学物質（農薬や重金属など）の残留	107
偽装表示	101
食品添加物の安全性	96
食品中の放射性物質	66
遺伝子組換え食品の安全性	49
生食用食肉の安全性	48
いわゆる「健康食品」（保健機能食品を除く）の安全性	43
BSEに関連する牛肉の安全性	28
特に不安はない	4
その他	2
計	870



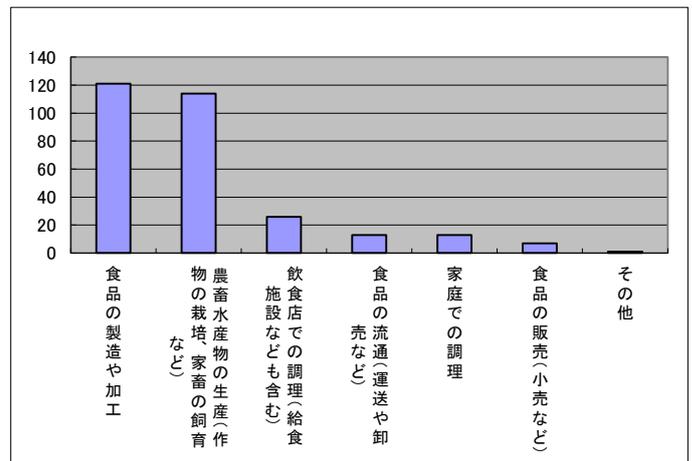
問6 あなたは、食品等の安全性について、どのような点を基準に判断されていますか。次の中から3つまで選んでください。

国内産であること	196
製造者や生産者の信頼性	190
消費期限・賞味期限	159
販売店の信頼性	102
見た目(色・つやなど)	81
使用している食品添加物の数	69
生産者や生産履歴の情報	63
その他	3
計	863



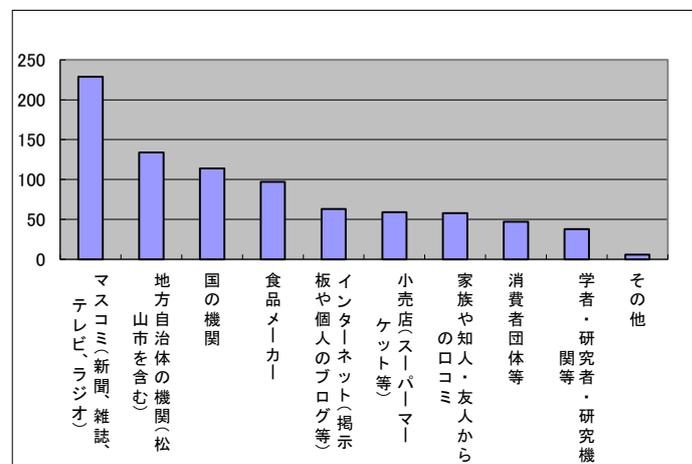
問7 原材料の生産から食品の消費までの段階の中で、食品の安全性確保のために、あなたが最も重要だと考えるのはどの段階ですか。次の中から1つ選んでください。

食品の製造や加工	121
農畜水産物の生産(作物の栽培、家畜の飼育など)	114
飲食店での調理(給食施設なども含む)	26
食品の流通(運送や卸売など)	13
家庭での調理	13
食品の販売(小売など)	7
その他	1
計	295



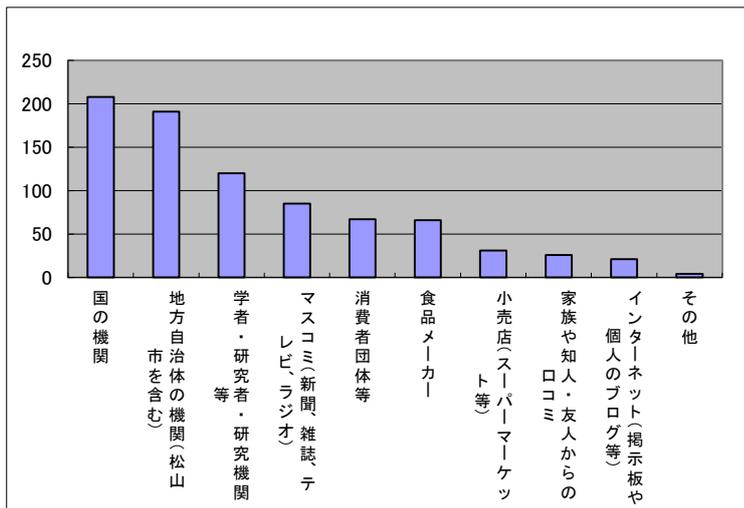
問8 あなたは食品の安全性に関する情報について、どこから得ることが多いですか。主なものを次の中から3つまで選んでください。

マスコミ(新聞、雑誌、テレビ、ラジオ)	229
地方自治体の機関(松山市を含む)	134
国の機関	114
食品メーカー	97
インターネット(掲示板や個人のブログ等)	63
小売店(スーパーマーケット等)	59
家族や知人・友人からの口コミ	58
消費者団体等	47
学者・研究者・研究機関等	38
その他	6
計	845



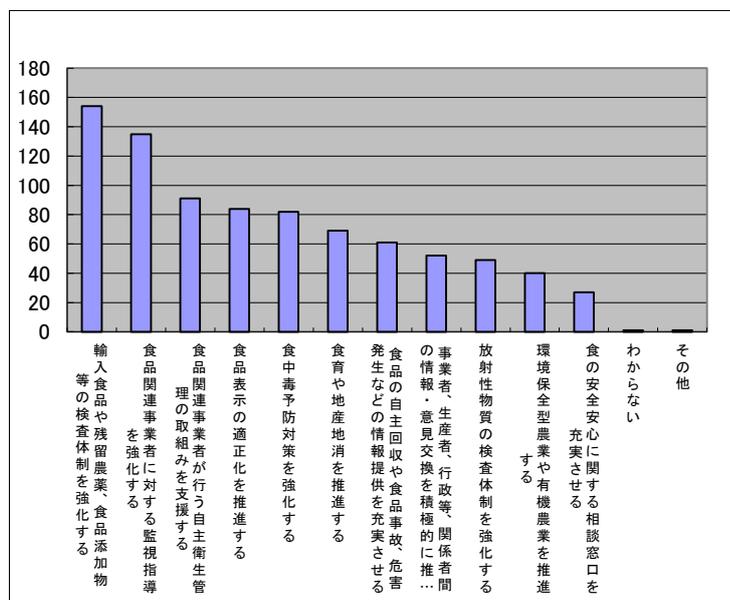
問9 では、あなたは食品の安全性に関する情報について、どこからの情報なら信用できますか。あなたが信用できると思うものを、次の中から3つまで選んでください。

国の機関	208
地方自治体の機関(松山市を含む)	191
学者・研究者・研究機関等	120
マスコミ(新聞、雑誌、テレビ、ラジオ)	85
消費者団体等	67
食品メーカー	66
小売店(スーパーマーケット等)	31
家族や知人・友人からの口コミ	26
インターネット(掲示板や個人のブログ等)	21
その他	4
計	819



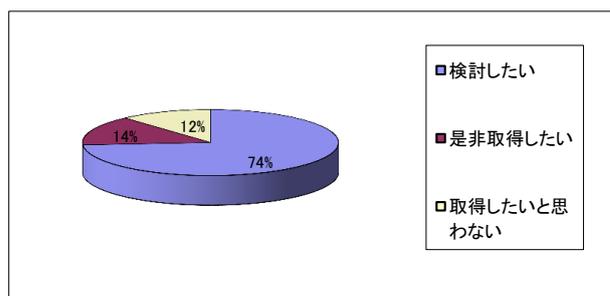
問10 あなたは、今後、食の安全・安心の確保に向けて、県はどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

輸入食品や残留農薬、食品添加物等の検査体制を強化する	154
食品関連事業者に対する監視指導を強化する	135
食品関連事業者が行う自主衛生管理の取組みを支援する	91
食品表示の適正化を推進する	84
食中毒予防対策を強化する	82
食育や地産地消を推進する	69
食品の自主回収や食品事故、危害発生などの情報提供を充実させる	61
事業者、生産者、行政等、関係者間の情報・意見交換を積極的に推進する	52
放射性物質の検査体制を強化する	49
環境保全型農業や有機農業を推進する	40
食の安全安心に関する相談窓口を充実させる	27
わからない	1
その他	1
計	846



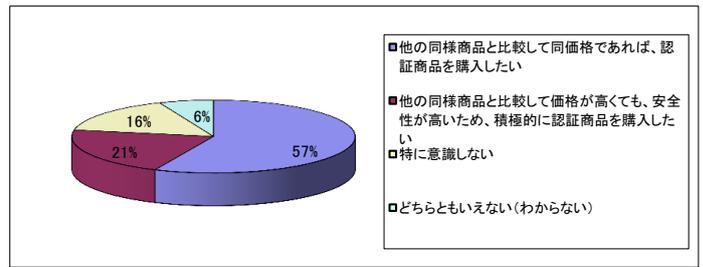
問11 食品関連事業者の方のみにお伺いします。平成22年10月からスタートした愛媛県食品自主衛生管理認証制度(愛媛県HACCP制度)について、今後、貴社の業種が認証制度の対象となった場合、認証を取得したいですか。次の中から1つを選んでください。

検討したい	76
是非取得したい	15
取得したいと思わない	12
計	103



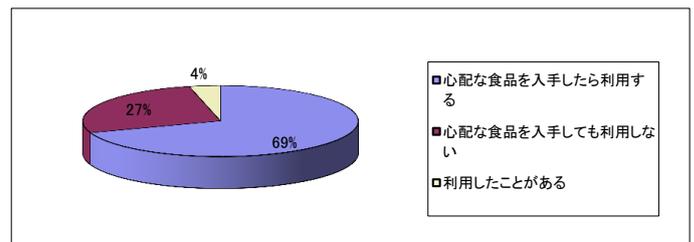
問12 全員にお伺いします(消費者の立場でお答えください)。愛媛県HACCP制度の認証施設で製造された商品(以下、認証商品)を購入したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

他の同様商品と比較して同価格であれば、認証商品を購入したい	164
他の同様商品と比較して価格が高くても、安全性が高いため、積極的に認証商品を購入したい	61
特に意識しない	46
どちらともいえない(わからない)	18
計	289



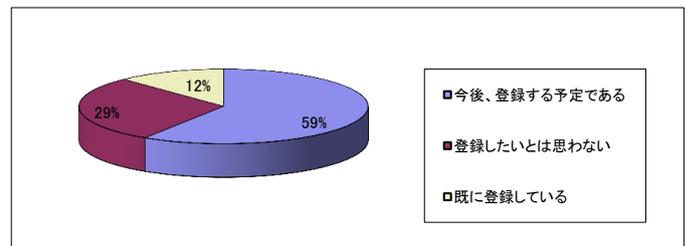
問13 保健所が実施している食品の放射性物質検査(無料相談検査)の利用について、次の中から1つ選んでください。

心配な食品を入手したら利用する	190
心配な食品を入手しても利用しない	73
利用したことがある	10
計	273



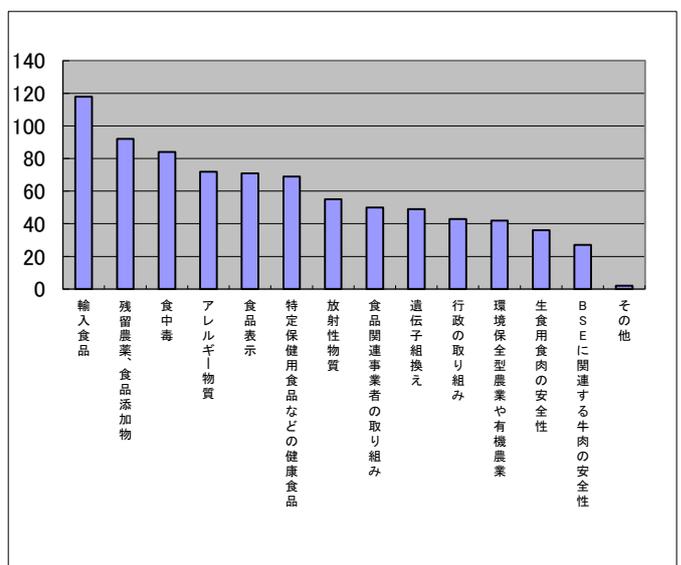
問14 メールマガジン「えひめ食の安全安心メール」への登録について、次の中から1つ選んでください。

今後、登録する予定である	156
登録したいとは思わない	76
既に登録している	32
計	264



問15 今後、取り上げてもらいたいテーマ、分野等を次の中から3つまで選んでください。

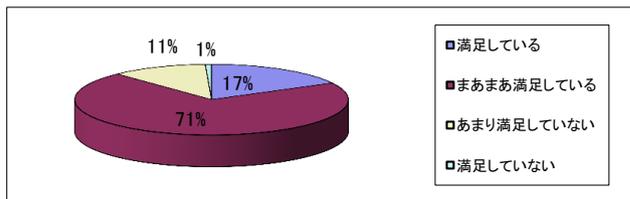
輸入食品	118
残留農薬、食品添加物	92
食中毒	84
アレルギー物質	72
食品表示	71
特定保健用食品などの健康食品	69
放射性物質	55
食品関連事業者の取り組み	50
遺伝子組換え	49
行政の取り組み	43
環境保全型農業や有機農業	42
生食用食肉の安全性	36
BSEに関連する牛肉の安全性	27
その他	2
計	810



問16 本日の意見交換会の内容について、感想を次の中から1つ選んでください。

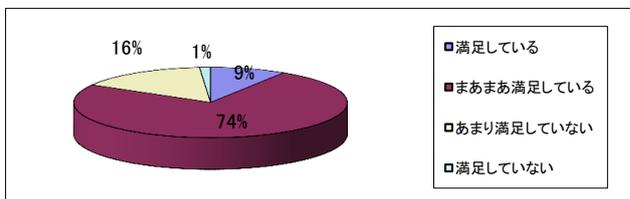
【全体】

満足している	47
まあまあ満足している	193
あまり満足していない	31
満足していない	2
計	273



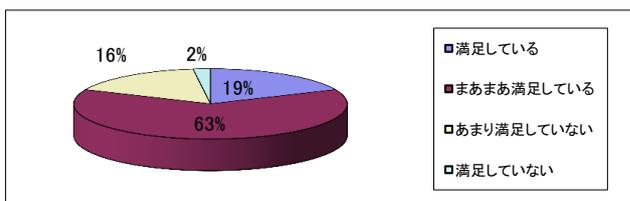
【松山】

満足している	7
まあまあ満足している	58
あまり満足していない	12
満足していない	1
計	78



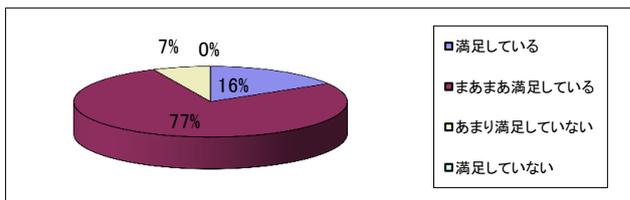
【宇和島】

満足している	9
まあまあ満足している	31
あまり満足していない	8
満足していない	1
計	49



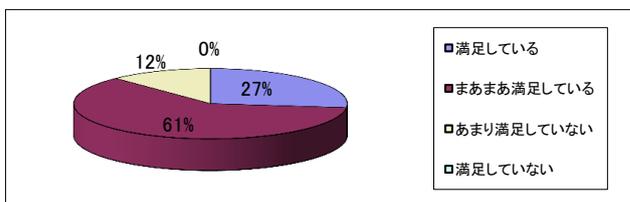
【新居浜】

満足している	12
まあまあ満足している	56
あまり満足していない	5
満足していない	0
計	73



【今治】

満足している	11
まあまあ満足している	25
あまり満足していない	5
満足していない	0
計	41



【八幡浜】

満足している	8
まあまあ満足している	23
あまり満足していない	1
満足していない	0
計	32

